

はやね はやおき 朝ごはん テレビを止めて外遊び



三角帆

平成25年度
別海町立野付小学校
学校だより No.6
平成25年8月30日
発行責任者
校長 音川 忠志

＜合言葉＞つなごう～みんなの手と手、心と心～

学習活動の充実、 心と体を鍛える2学期



ちょっと寒かった「夏休み」が終了しました。始業式では、全員が集合しても「静かにしましょう」の注意の声がかかることなく、整然とした中で式が始まりました。心地よい緊張感の中に一人ひとりの成長が感じられる2学期のスタートでした。

75日間の長い2学期ですが、たくさんの学習や学校行事の取り組みを通して、子供たちが成長してくれることを期待しております。学習面では、各学年の大切な学習に取り組みます。例えば、1年生は、国語では「山」「川」「月」などの象形漢字から始まる漢字を、算数では、くり上がりのたし算、くり下がりのひき算を学習します。2年生は、算数の大きな壁と言える「かけ算九九」があります。3・4年生は、「分数」のたし算・ひき算、そして、筆算形式の学習・・・と、難しい学習が増えてきます。

行事では、水泳発表会に始まり、収穫祭、マラソン大会、そして、学芸会等、たくさんの行事があります。

これらの学習活動・学校行事の取り組みを通して、苦しさや困難に負けず、粘り強く取り組む心と体を鍛えてほしいです。そして、一人ひとりが学習の成果、個性や特技を生かし、自信を持って（もちろん努力の裏付けが大切です）輝いてほしいと願っています。

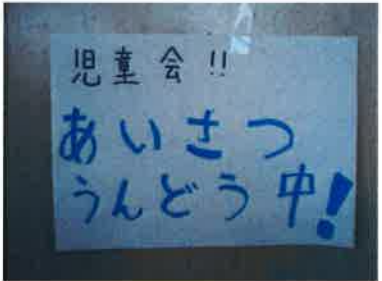
始業式でお話しましたが、手と手が重なり合い、助け合う形から出来たのが「友」という漢字です。子どもたち一人ひとりの努力と、学級や縦割り班・児童会活動を通じて「友」と助け合いながら進んでいく2学期であってほしいと願っています。

保護者・地域のみな様のご支援をお願いいたします。

校長 音川 忠志



2学期のスタートは 元気な朝の挨拶から始めよう！



●児童会書記局の「あいさつチャレンジ運動」が、28日(水)から始まりました。
玄関に立っている書記局の人に「おはようございます」を先に言えるかが、チャレンジになります。
＜野付小のあたりまえ＞の実践ですが、毎朝、子どもたちの元気な声で一杯になっています。
もし、登校時刻に学校に来られましたら、チャレンジしてみてください！

